

2016年3月期（第20期） 決算説明会資料

(2015年4月～2016年3月)

2016年4月28日

日本通信株式会社

I. はじめに

(代表取締役会長 三田 聖二)

II. 2016年3月期決算の概要

(代表取締役社長 福田 尚久)

III. 2017年3月期の見通し

(代表取締役常務 片山 美紀)

IV. Q & A

<ご注意>

本資料に記載された見解、見通し、および予測等は、本資料作成時点での当社の判断によるものです。当社では、これらの情報の正確性を保証するものではありません。また、今後の市場環境の変化等の様々な要因により、今後の見通しおよび予測等が本資料とは異なるものとなる可能性があります。何卒ご承知おきくださいますよう、お願い申し上げます。

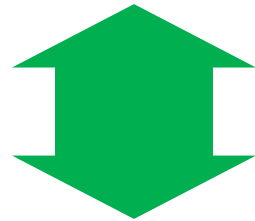
はじめに

代表取締役会長

三田 聖二

事実を知らない!!

**日本の携帯通信料金は
高すぎる**



国民として50兆円[※]の先行投資

※ 日本の携帯事業者に割り当てられている周波数帯域を欧米の電波オークション相場で換算すると約50兆円

今年の福袋

日本通信は

データ
通話

料金を30%
引き下げる

Mission Statement

**“Secure and Reliable Transportation
to support and enhance economy of
our people.”**

**Robert Bandeen
CEO
Canadian National Railway
(circa) 1976**

**“安心・安全に情報を運ぶことで
経済発展に寄与する”**

三田 聖二

無線化の波に 取り残された専用線

社会インフラを 支える専用線

2016年3月期決算の概要

代表取締役社長

福田 尚久

2016年3月期実績 (連結)

	2015年3月期			2016年3月期			2016年3月期 業績予想
		Rev %	Y/Y 成長率		Rev %	Y/Y 成長率	
売上高	5,139	100.0%	10.1%	4,109	100.0%	▲20.0%	4,310
売上原価	2,645	51.5%	23.2%	3,459	84.2%	30.8%	—
差引売上総利益	2,494	48.5%	▲1.1%	650 [※]	15.8%	▲73.9%	—
販売費及び一般管理費	2,085	40.6%	16.0%	2,362	57.5%	13.3%	—
営業利益	408	7.9%	▲43.5%	▲1,711	▲41.7%	—	▲1,500
経常利益	463	9.0%	▲34.6%	▲1,708	▲41.6%	—	▲1,525
当期純利益	327	6.4%	▲62.8%	▲1,873	▲45.6%	—	▲1,642

※事業戦略の変更に伴う在庫評価減の影響を取り除くと売上総利益は1,446百万円。売上純利益率は35.2%になります。

バランスシート (連結)

単位：百万円	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	増減
流動資産	5,208	7,255	4,587	▲ 2,667
現金及び預金	2,686	4,307	2,591	▲ 1,715
売掛金	1,029	1,715	1,148	▲ 567
商品等	421	707	291	▲ 415
繰延税金資産	377	298	218	▲ 80
その他流動資産	693	226	338	111
固定資産	1,301	1,428	1,461	32
有形固定資産	373	335	278	▲ 56
無形固定資産	778	935	1,021	86
投資その他	149	158	161	3
資産合計	6,510	8,683	6,048	▲ 2,634
流動負債	1,635	2,278	2,307	29
買掛金	445	811	159	▲ 652
前受収益	99	88	88	0
借入金	433	991	1,665	674
その他流動負債	657	386	393	7
固定負債	1,407	1,563	752	▲ 810
負債合計	3,043	3,841	3,060	▲ 781
純資産	3,466	4,842	2,988	▲ 1,853
負債純資産合計	6,510	8,683	6,048	▲ 2,634

キャッシュ・フロー計算書（連結）

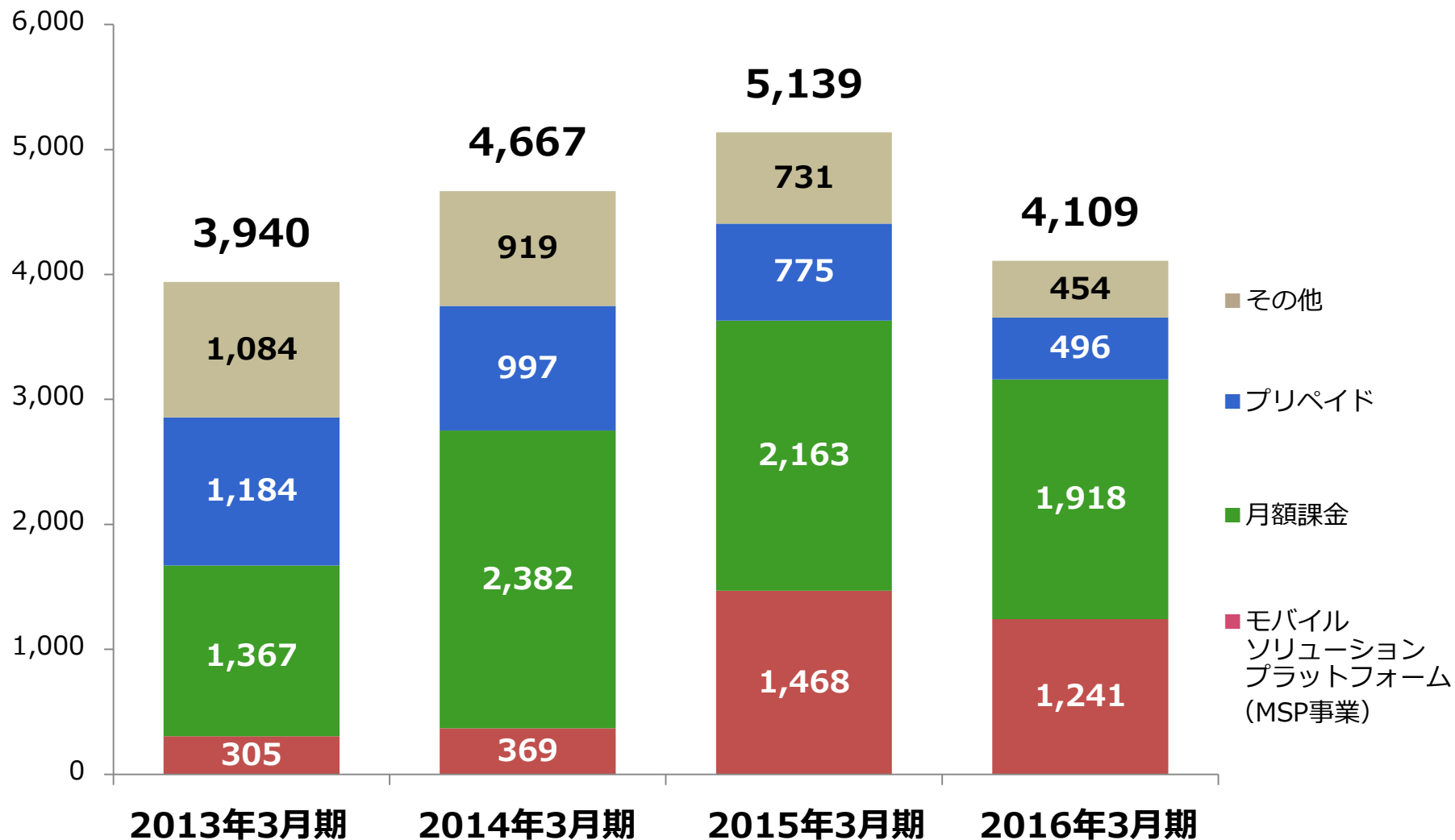
単位：百万円	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	473	420	▲ 1,206
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 353	▲ 488	▲ 1,547 ^{※1}
（うち、無形固定資産の取得による支出）	(▲321)	(▲368)	(▲387)
財務活動によるキャッシュ・フロー	393	1,671	233
現金及び現金同等物に係る換算差額	5	16	▲ 24
現金及び現金同等物の増減額	518	1,620	▲ 2,804
現金及び現金同等物の期首残高	2,168	2,686	4,307
現金及び現金同等物の期末残高	2,686	4,307	1,502 ^{※2}

※1 定期預金1,089百万円が含まれます。

※2 キャッシュフローステートメントにおける現金及び現金同等物の期末残高には定期預金1,089百万円が含まれていません。貸借対照表における現金及び現金同等物2,591百万円との差額はこの定期預金によるものです。

売上内訳

(百万円)



2017年3月期の見通し

代表取締役常務

片山 美紀

第1次MVNO規制緩和

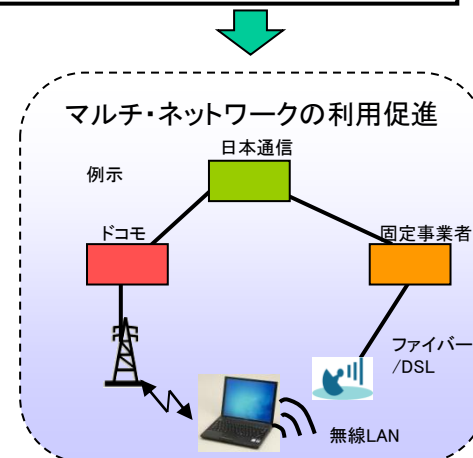
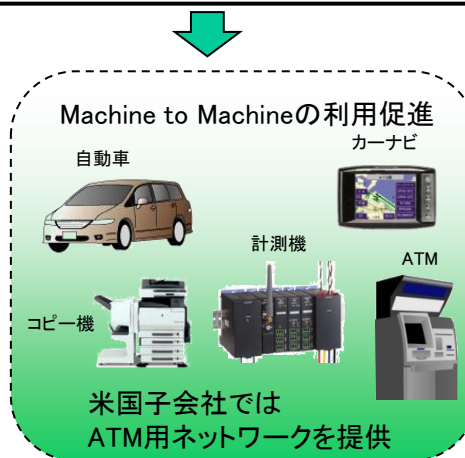
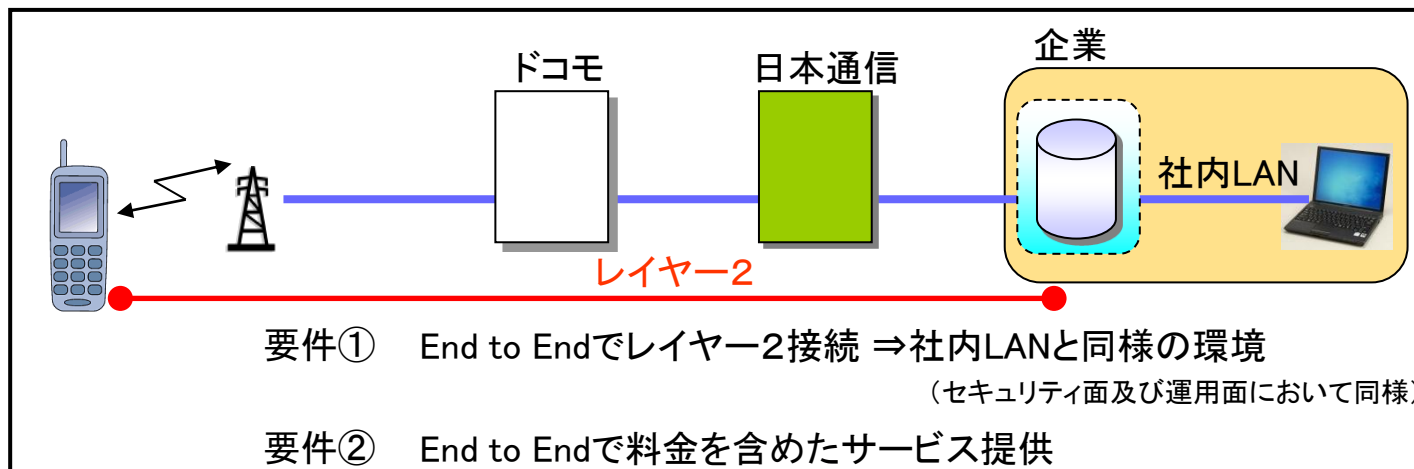
- ドコモ－日本通信の接続に関する
総務大臣裁定（2007年11月30日）

第2次MVNO規制緩和

- 改正電気通信事業法
 - 総務省令改正
 - 改正MVNOガイドライン
- 2016年5月21日
施行/適用

第1次MVNO規制緩和 (当時の資料)

日本通信の考え方



< Confidential: 電気通信事業紛争処理委員会限り >

第1次MVNO規制緩和の成果

2008年に実現した4つの事項

市場に与えた成果

① 帯域幅料金



格安SIM

② 低額な回線見合いコスト
当時110円/月/回線



IoT向けサービス

③ オープンデバイス



SIMフリー端末市場

④ レイヤー2接続



無線の専用線

A. 「無線の専用線」を徹底して拡げる

B. 第2次MVNO規制緩和を活用する

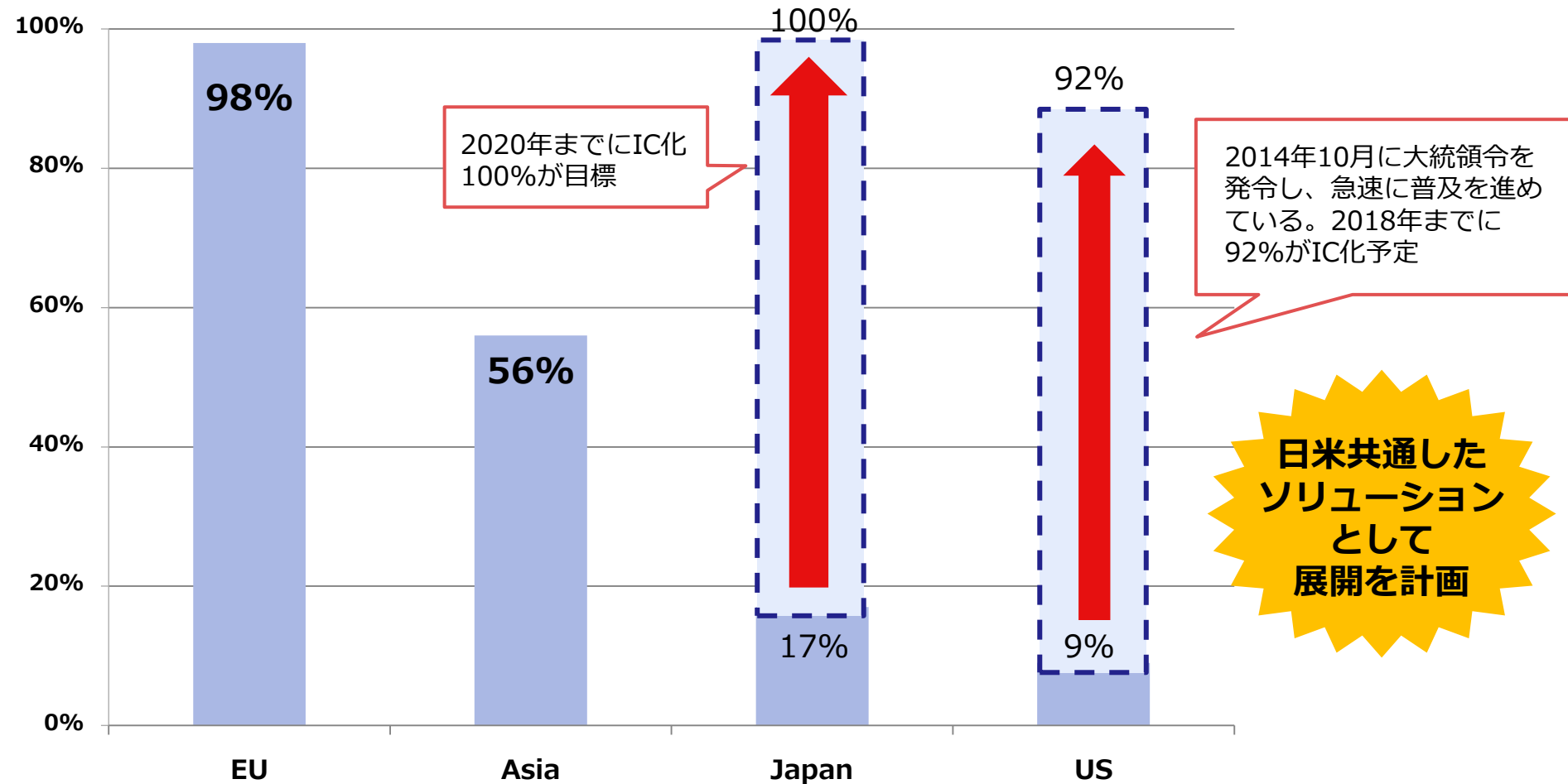
A. 「無線の専用線」を徹底して拡げる

主な取り組み

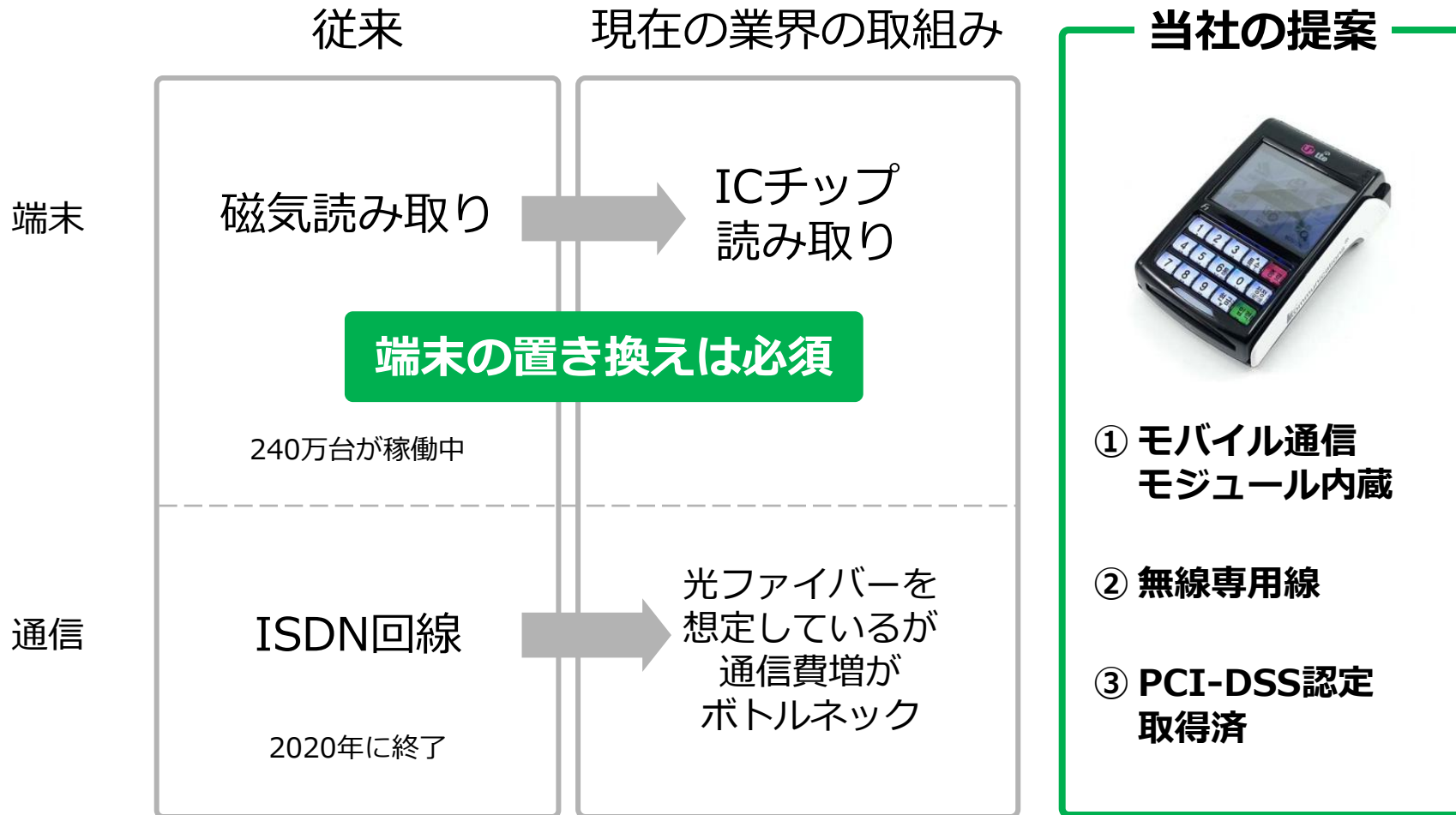
- ① **クレジットカード決済市場への取り組み**
- ② **デュアル・ネットワーク戦略**
- ③ **UCフォン(FMCフォン)戦略**

① クレジットカード決済市場への取り組み

クレジット取引のIC対応比率



クレジット決済向けの当社の提案



端末の置き換えは必須

②デュアル・ネットワーク戦略

2015年12月1日に発表

2SIMルータ



2015年12月1日 発売

2Moduleルータ



2016年度Q2に投入予定

2SIMルータ

- 実績
- 都市銀行
 - 地方自治体
(水道関連)
 - POS用 他

ISDNの代替ニーズ

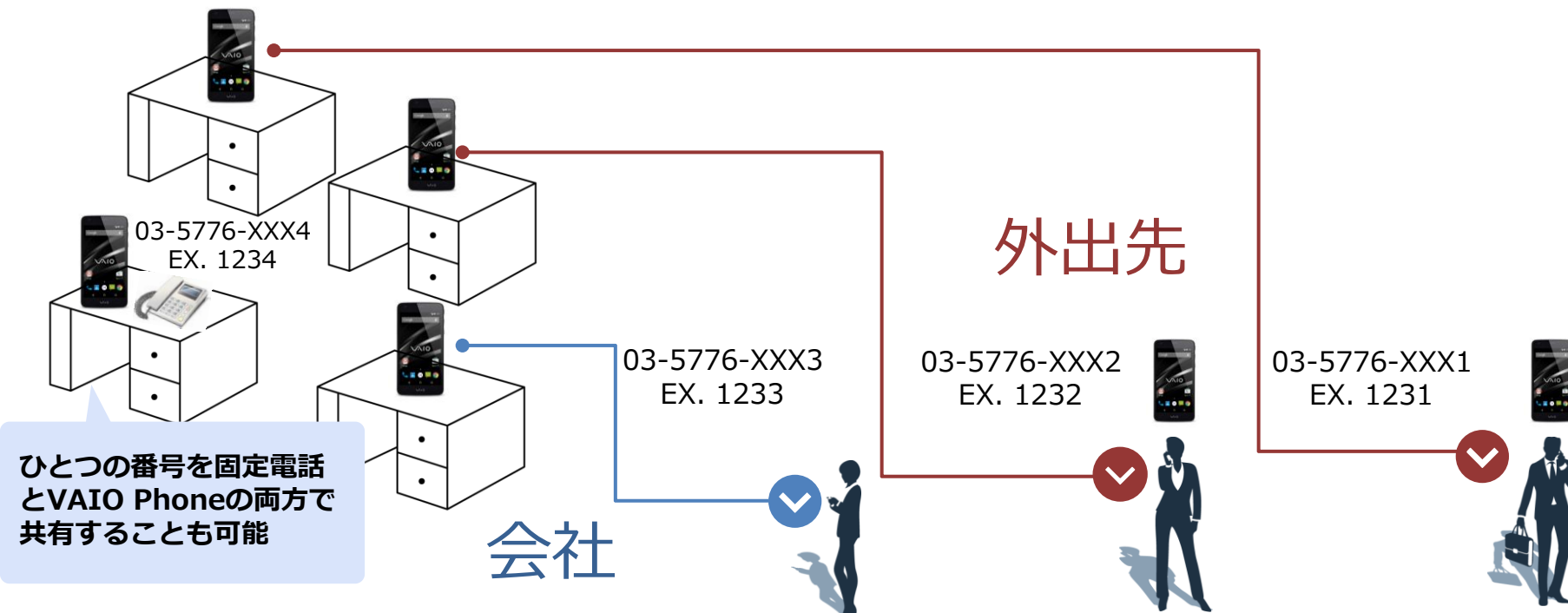
2Moduleルータ

- 引合い
- 都市銀行
 - 地方銀行
 - ATM事業者
 - 政府機関
(全国にセンサーを設置
するため)
 - 水道関連事業者

専用線の代替ニーズ

③ UCフォン(FMCフォン)戦略

社内、外出先の垣根なく同じ番号による外線と内線で通話可能



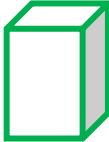




ひとつの番号を固定電話とVAIO Phoneの両方で共有することも可能



UC (Unified Communication)とは
インスタント・メッセージング (チャット)、在席情報、電話 (IP電話を含む)、ビデオ会議、コール制御および音声認識サービスなど様々な通信サービスを統合すること

規模別のUCフォン

SOHO向け	中小企業向け
<p data-bbox="297 454 591 502">SkyGateway</p>  <p data-bbox="401 751 459 808">+</p>  <p data-bbox="316 876 656 919">スマートフォン</p>	<p data-bbox="1136 508 1329 551">固定電話</p> <p data-bbox="1433 508 1773 551">スマートフォン</p>  <p data-bbox="896 685 981 722">PBX</p>  <p data-bbox="1051 799 1116 856">+</p>  <p data-bbox="1360 799 1425 856">+</p>

「無線の専用線」を利用する製品



クレジット
カード
決済端末

デュアル
ネットワーク
ルータ
(ATM等)



「無線の専用線」

は、あらゆるソリューションに応用可能

UC
フォン

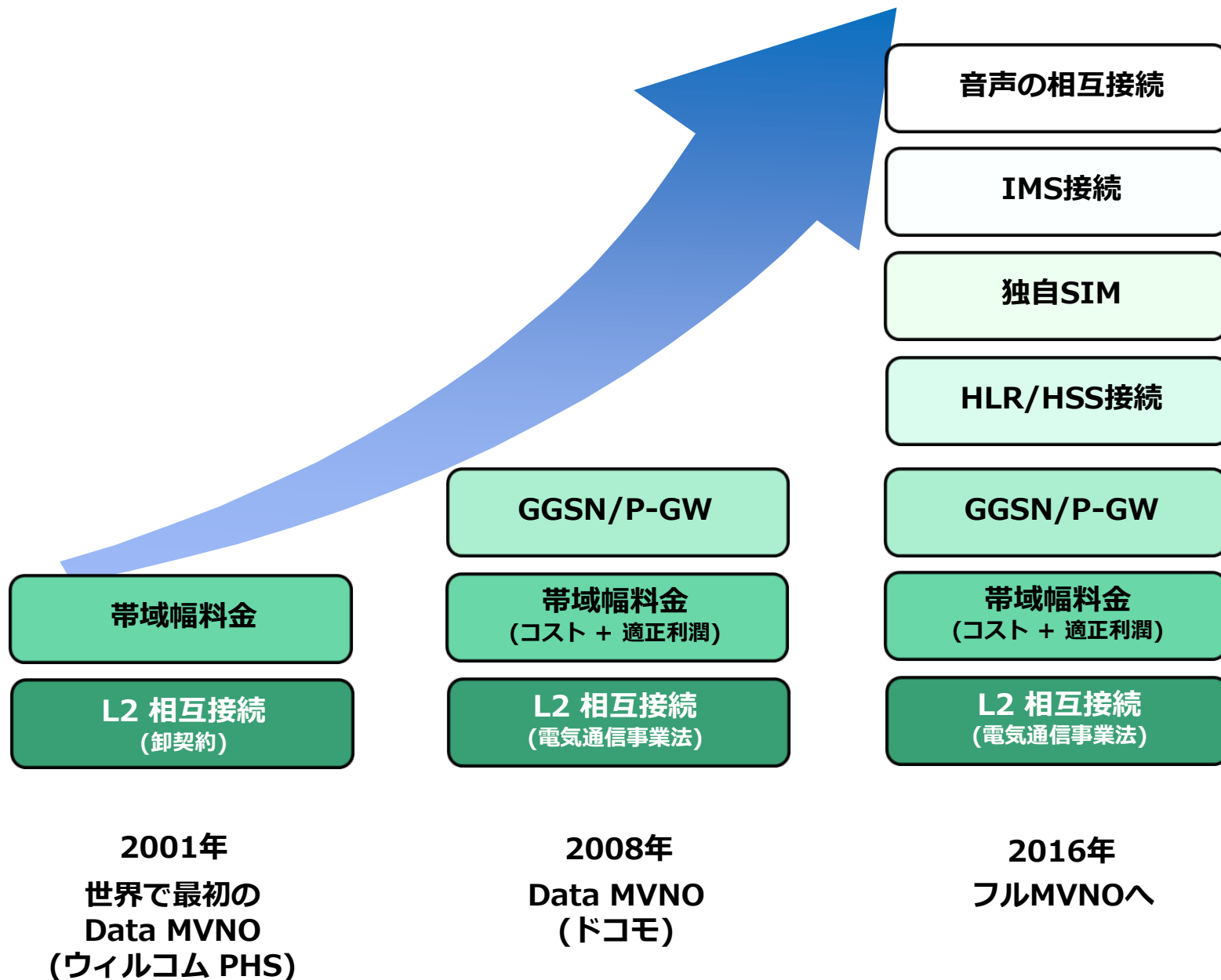


etc...

A. 「無線の専用線」を徹底して拡げる

B. 第2次MVNO規制緩和を活用する

規制業種における制度を熟知



グローバル展開

「セキュアで信頼できる通信」を全世界に提供するために
2016年4月15日 欧州子会社を設立

The image features a green world map with three dark green boxes with yellow borders. The left box is labeled 'JCI Europe', the middle 'JCI', and the right 'JCI US'. Below the map, several carrier logos are displayed: Vodafone, NTT docomo, SoftBank, au, Verizon, Sprint, and AT&T.

JCI Europe

JCI

JCI US

vodafone™

NTT docomo

SoftBank

au

verizon✓

Sprint

at&t

Global Multi-carrier SIM

1枚のSIMで対応
(ソフトSIM他でも可能)

MVNO・SI・メーカー・金融機関 他が
モバイル・ソリューションを実現するための黒子へ

SIM事業

MSP事業

**MSEnablerとして
SIM事業及びMSP事業を実現していく**

2017年3月期見通し

(百万円)	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期 見通し
売上高	5,139	4,109	4,976
営業利益	408	▲ 1,711	260
経常利益	463	▲ 1,708	244
当期純利益	327	▲ 1,873	224

連結営業利益 **14億円**



2015年7月13日に発行決議した
有償ストックオプションの行使条件

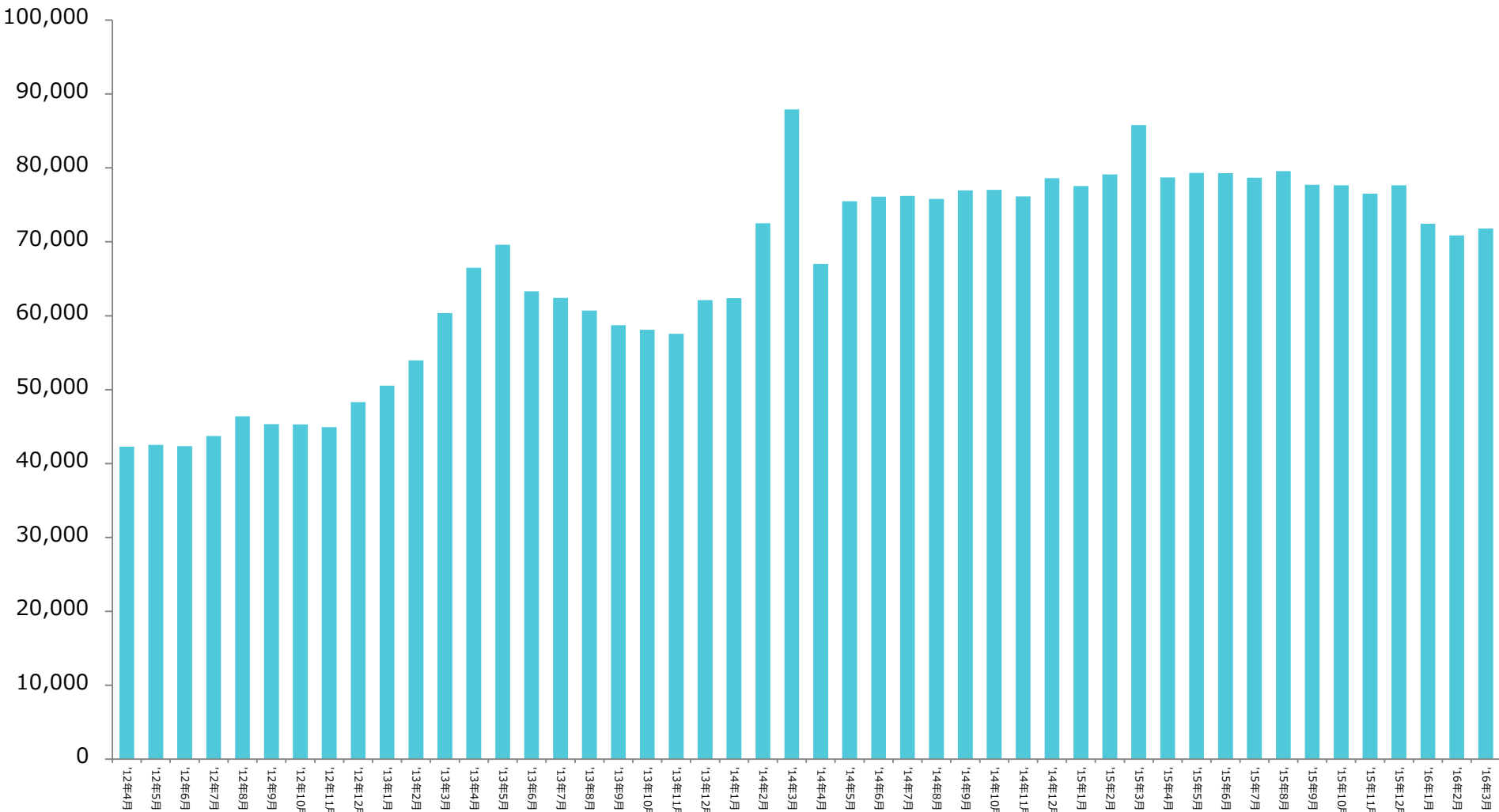
Q & A

Appendix

月額課金SIM(データ通信)

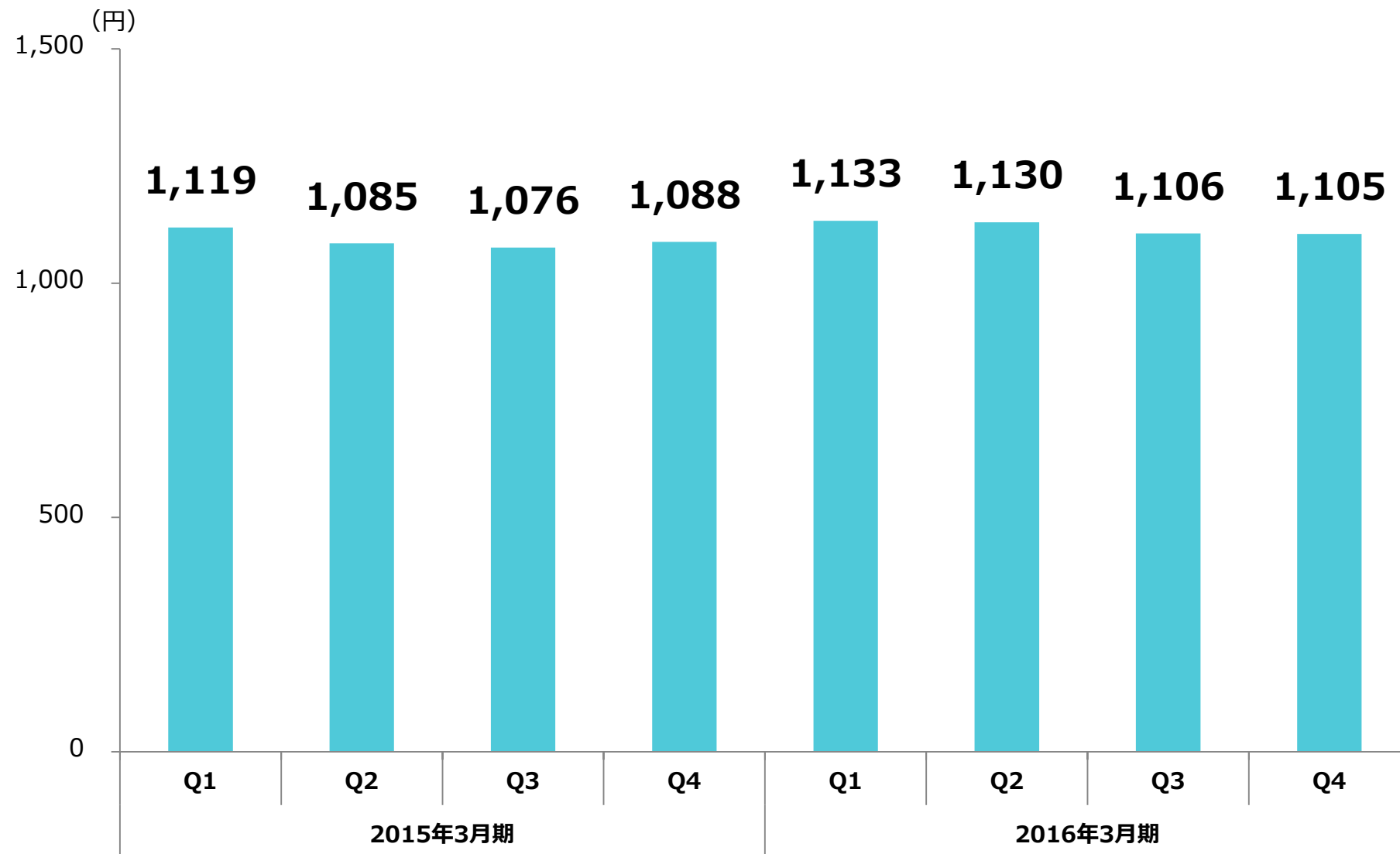
回線数

(回線)



月額課金SIM(データ通信)

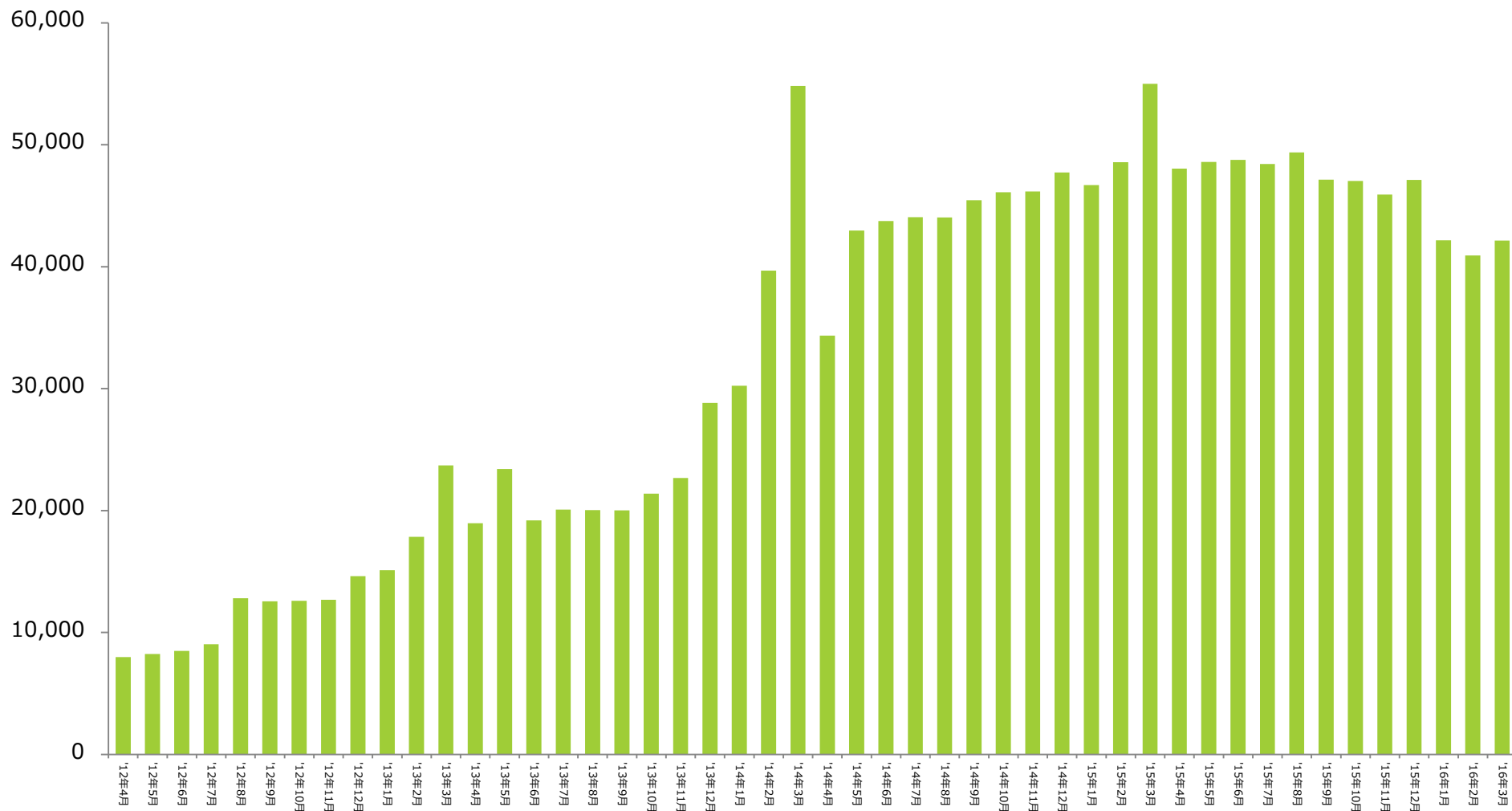
平均月額売上単価(ARPU)



月額課金SIM(音声通信)

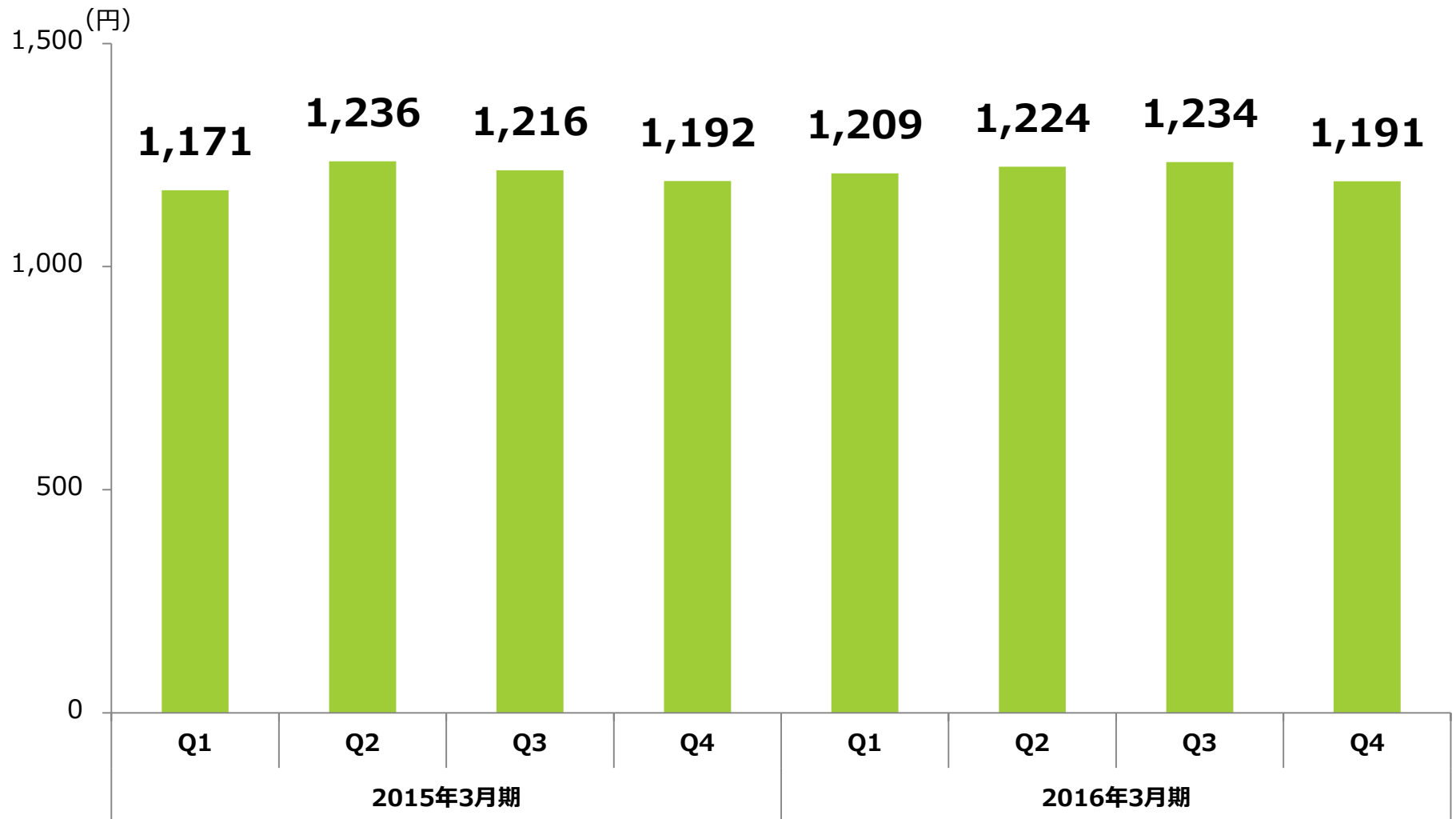
回線数

(回線)



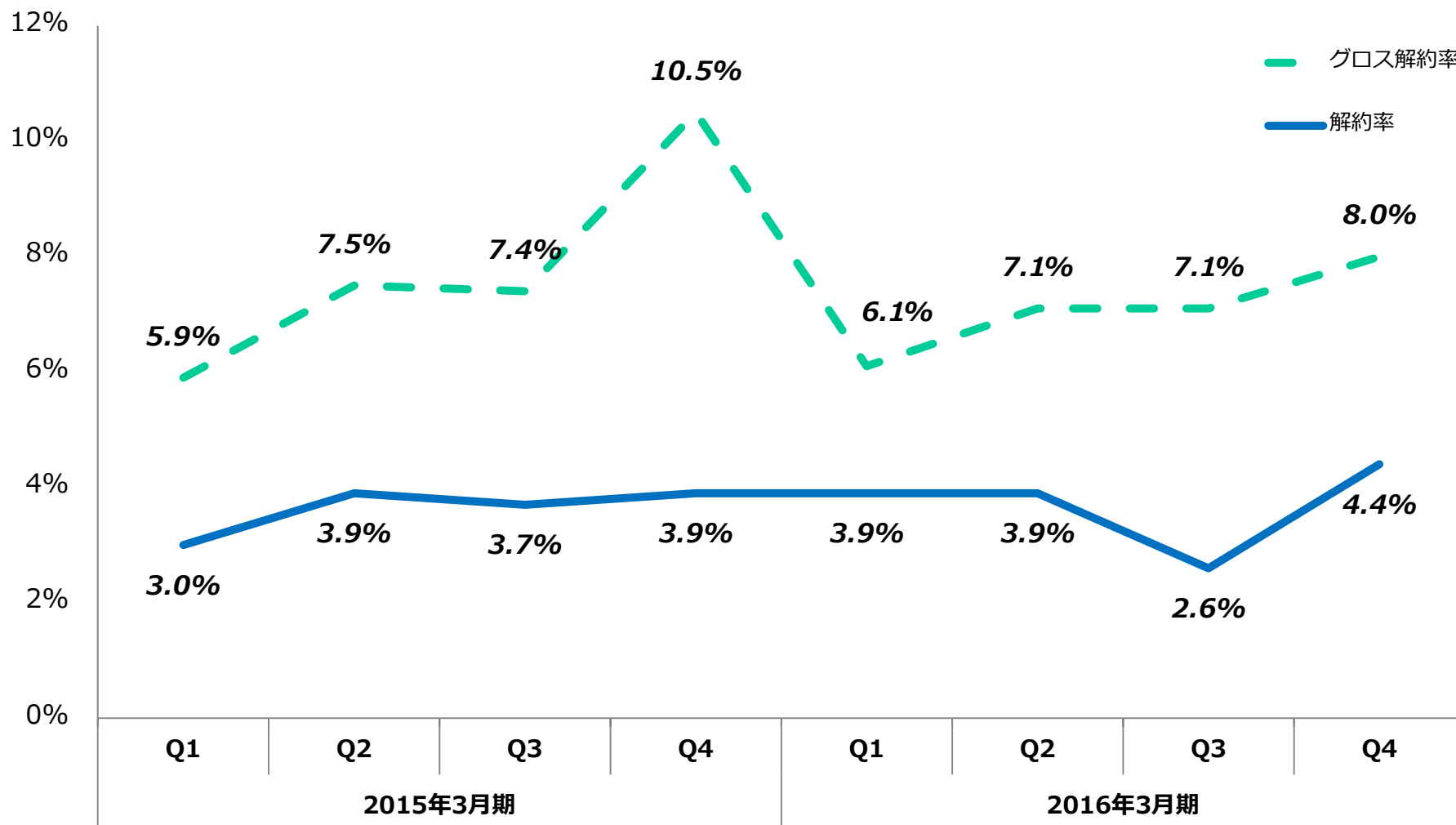
月額課金SIM(音声通信)

平均月額売上単価(ARPU)

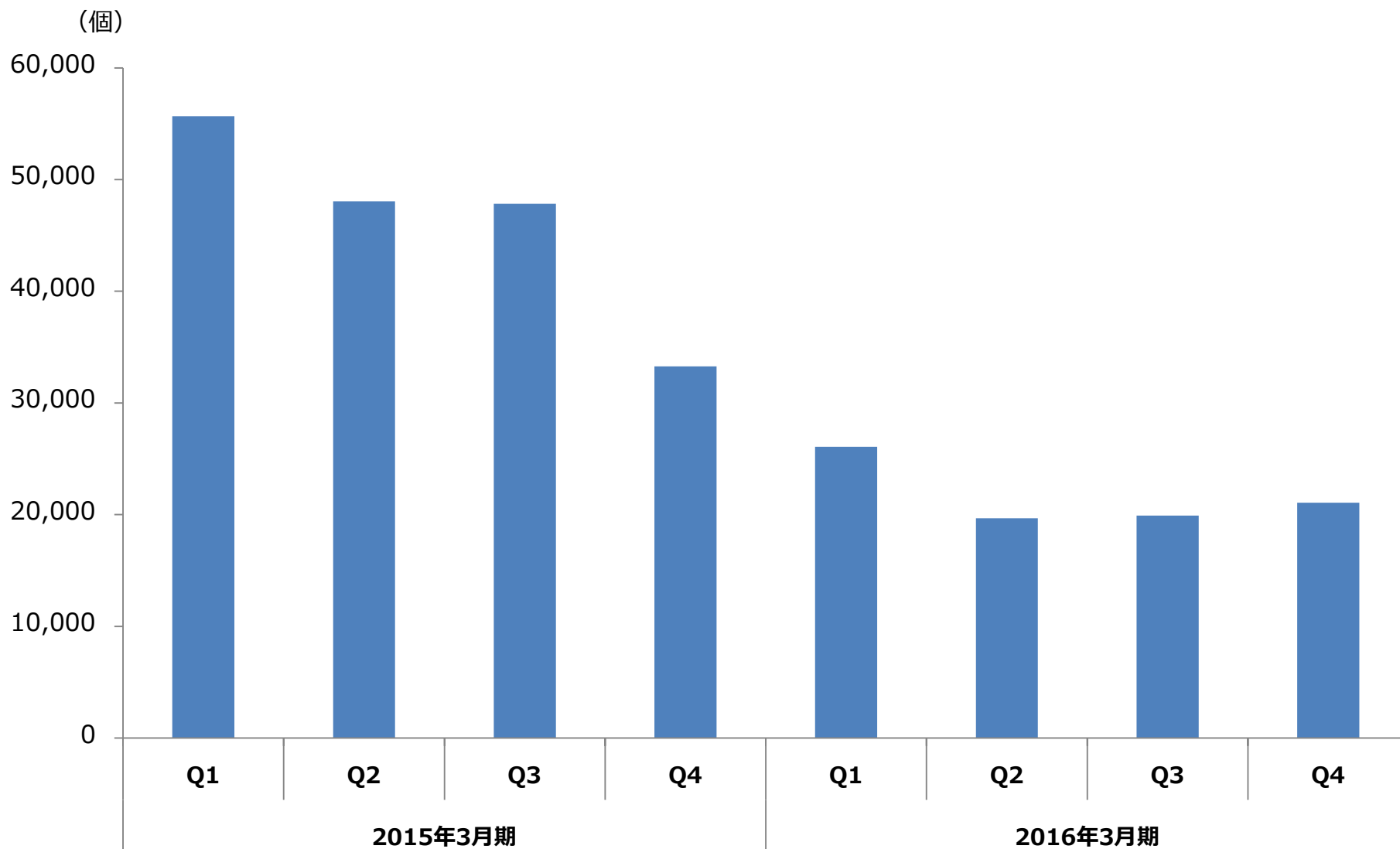


解約率

MNPキャッシュバック狙いと想定される1ヶ月内解約を含めたのがグロス解約率



販売数



平均販売単価

